

しゃかいしほんそうごうせいびけいかくだいかいへんこう  
社会資本総合整備計画(第2回変更)

しちじょう  
七城地区都市再生整備計画

くまもとけん きくちし  
熊本県 菊池市

令和元年7月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

令和元年7月2日

計画の名称	1 七城地区都市再生整備計画						重点配分対象の該当										
計画の期間	平成27年度 ~ 令和元年度 (5年間)		交付対象	熊本県菊池市													
計画の目標	快適な田園居住と多様な交流を育むまちづくりを目指す。 ・地域資源としての交流拠点の形成を図る。 ・各拠点をつなぐ道路交通ネットワークの形成を図る。 ・快適な田園居住の形成を図る。																
計画の成果目標 (定量的指標)	・七城地区内の観光施設である温泉ドームの利用者数を年間36.5万人(H25)から40.2万人(R1)に増加。 ・アンケートによる交通ネットワークの満足度を20.8%(H25)から30.0%(R1)に増加。 ・アンケートによる居住環境満足度を33.2%(H25)から50.0%(R1)に増加。																
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考								
							当初現況値 (H26)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (R1末)	・菊池市定住自立圏共生ビジョン (H28.3) に基づき実施される要素事業：Aすべて							
観光施設周辺の整備により、観光施設の魅力度が向上することで観光によるまちの活性化が見込まれることから、観光客数の10%増加を目指す。							365,556人	383,000人	402,000人								
道路、回遊道路の整備により、交通ネットワークの満足度向上が見込まれることから本指標を採用する。							20.8%	25.0%	31.0%								
道路、公園等の整備により、居住環境満足度の向上が見込まれることから本指標を採用する。							33.2%	42.0%	51.0%								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	601.5百万円	A	601.5百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	-					
<b>交付対象事業</b>																	
<b>A 基幹事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	R1				
1-A-1	都市再生	一般	菊池市	直接	菊池市	七城地区都市再生整備計画事業	公園整備関連事業等	菊池市						601.5			
									合計					601.5			
<b>B 関連社会資本整備事業 (該当なし)</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	R1				
									合計								
<b>C 効果促進事業 (該当なし)</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 (港湾・地区名)	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	R1				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
<b>D 社会資本整備円滑化地盤整備事業 (該当なし)</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	R1				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

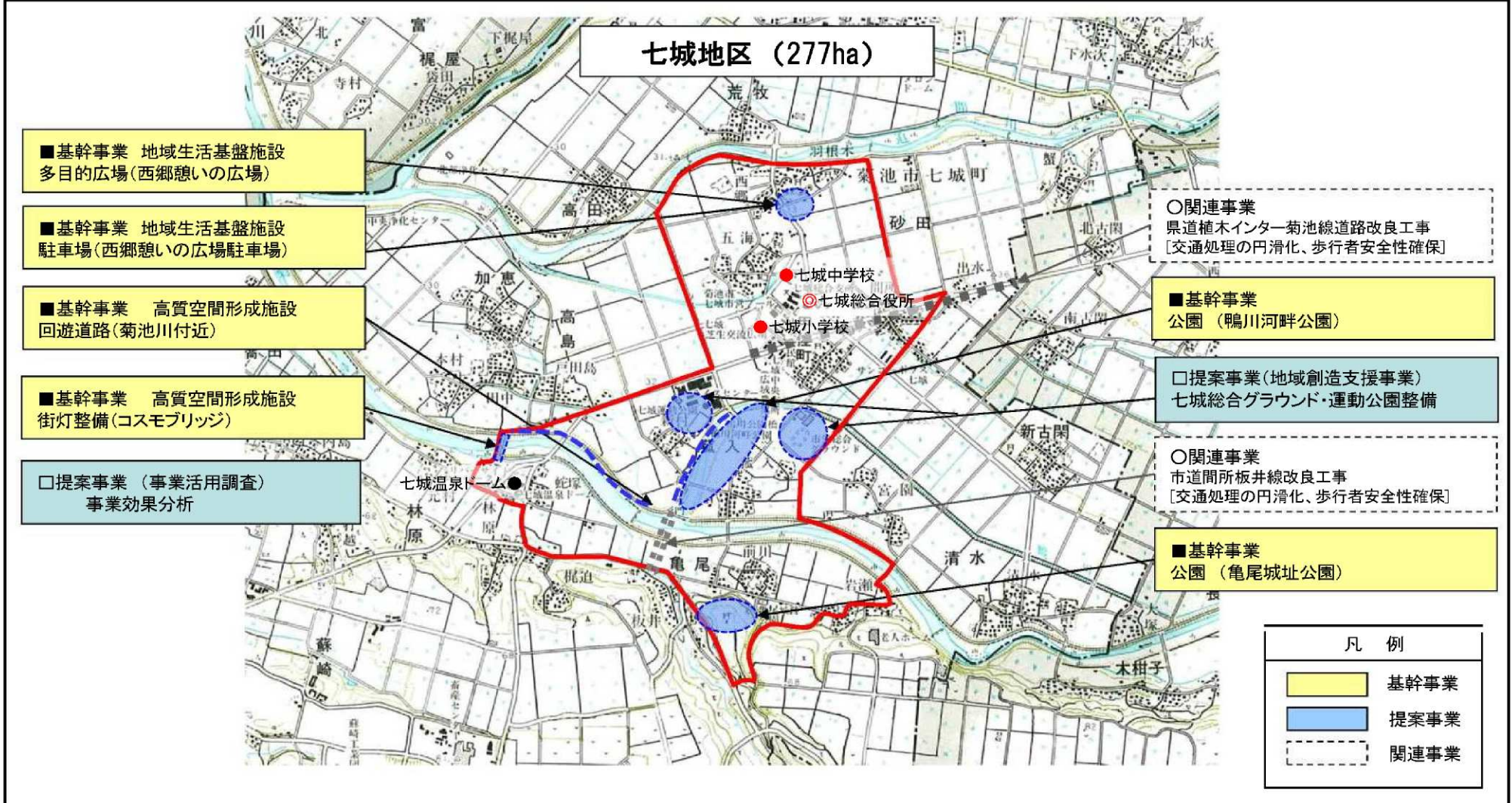
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1
配分額 (a)	9.3	20.0	71.8	57.3	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	7.4	
交付額 (c=a+b)	9.3	20.0	71.8	64.7	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	58.4	
支払済額 (e)	9.3	20.0	13.4	123.1	
翌年度繰越額 (f)	0	0.0	58.4	0.0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	33.4	0.0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	47%	0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

## 七城地区(熊本県菊池市) 整備方針概要図

目標	大目標: 快適な田園居住と多様な交流を育むまちづくり	代表的な 指標	観光施設利用者数	人	365,555	H25	402,000	R1
	目標1: 地域資源としての観光拠点の形成		交通ネットワークの満足度	%	20.8%	H25	31.0%	R1
	目標2: 各拠点をつなぐ道路交通ネットワークの形成		居住環境満足度	%	33.2%	H25	51.0%	R1
	目標3: 快適な田園居住の形成							



# 都市再生整備計画(第2回変更)

しちじょうちく  
七城地区

くまもと きくち  
熊本県 菊池市

令和元年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	熊本県	市町村名	菊池市	地区名	七城地区	面積	277 ha
計画期間	平成 27 年度 ~ 令和 1 年度	交付期間	平成 27 年度 ~ 令和 1 年度				

**目標**

大目標：快適な田園居住と多様な交流を育むまちづくり

目標1：地域資源としての交流拠点の形成

目標2：各拠点をつなぐ道路交通ネットワークの形成

目標3：快適な田園居住の形成

**目標設定の根拠**

まちづくりの経緯及び現況

- ・旧菊池郡七城町は平成17年3月22日に菊池市、菊池郡旭志村、泗水町と合併して菊池市となった。
- ・七城地域は、本市の北西部に位置し、周辺を農村に囲まれた地域であり、国道325号、県道植木インター菊池線が地域の東西を通過している。
- ・地形は、菊池川とその支流である迫間川が東西に流れ、西端部で合流しており、地形は平坦で、水田地帯を形成し、七城米として優良な水稻栽培を行っている。北部と南部は台地となっており、北部は畑地、南部は工業地帯を形成している。
- ・七城地域の国勢調査による人口は、平成2年の5,883人から減少し続け、平成12年に一旦増加したが、平成22年で5,475人とその後減少傾向にある。平成26年3月時点の住民基本台帳では5,503人となっている。
- ・水田地帯は圃場整備が進み、広大な農業地帯の景観が広がっており、北部の畑地も農地整備が完了し、本市の農業を支える地域となっている。市街地については、農地と宅地など土地利用の混在が見られ、広域幹線道路沿道において、宅地化や商業施設の立地が進んでいる。
- ・七城地域は、都市計画区域の指定がされていないが、農地転用件数は市全体の18%を占め、人口シェアを上回っており、住宅等への農地転用が増加している。
- ・道の駅七城メロンドームや七城温泉ドームなど観光拠点が形成され、ウォーキングトレイル事業等の整備により散策コースの設定等、交流人口の増加のための施策を積極的に展開している。
- ・七城地域の史跡や道の駅、自然景観等の資源を活かした活力のあるまちを形成し、人とモノが交流するまちづくりが必要である。そのため、観光拠点となっている「温泉ドーム」と「メロンドーム」の2大拠点の利用促進による地域の活性化を図る必要がある。
- ・道路整備やネットワークの形成を推進し、安全で安心できるまちづくりが必要である。
- ・都市計画マスタープランでのアンケート調査結果では、七城地域は「のどかな田園風景」が高く評価されている一方で、公園や広場、生活道路等の生活環境の改善が求められており、今後は田園居住の維持保全を図ったまちづくりが必要である。

将来ビジョン(中長期)

○菊池市総合計画(平成22年7月)

菊池市総合計画では、「豊かな水と緑、光あふれる田園文化のまち」として、豊かな自然環境を基盤として、歴史や文化を活かした個性あるまちづくりの展開を目指している。七城地域は、「環境・田園・優しさ体験ゾーン」として、営農環境・都市基盤・防犯防災・福祉医療の整備・保全の推進や、「交流・文化・にぎわい体験ゾーン」として魅力ある商業地の形成や市民が集うにぎわいのある商業空間の形成、「技術・魅力・活力体験ゾーン」として、工業団地周辺の活力あるまちづくりの推進が位置づけられている。

○菊池市都市計画マスタープラン(平成22年9月)

菊池市都市計画マスタープランでは、七城地域の将来像を「多様な交流を通じ、農業と地域の歴史を育むまちづくり」と位置づけ、「1.農業環境の充実や都市との交流などの取り組み」「2.歴史遺産の保全と活用やそのネットワークづくり」「3.広域道路ネットワークや公共交通の充実」「4.生活環境基盤の充実」の4つの地域まちづくりの方針を図っていく地域と位置づけられている。

**目標を定量化する指標**

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
観光施設利用者数	人	温泉ドームの利用者数	観光施設周辺の整備により、観光施設の魅力度が向上する。これにより観光によるまちの活性化が見込まれることから、本指標を扱うものとする。観光客数の10%増加を目指す。	365,555人	H25	402,000人	R1
交通ネットワークの満足度	%	アンケートによる満足度(交通ネットワーク)	関連事業で実施するアクセス道路の整備や回遊道路等の整備により、交通ネットワークの満足度向上が見込まれることから本指標を採用する。	20.8%	H25	31.0%	R1
居住環境満足度	%	アンケートによる満足度(居住環境)	道路、公園等の整備により、居住環境満足度の向上が見込まれることから本指標を採用する	33.2%	H25	51.0%	R1

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【整備方針①】 地域資源としての観光拠点の形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・七城地区の各観光拠点の集客力向上を図るため、公園などの周辺施設の機能充実を行い、当地区の観光振興によるまちづくりを推進する。</li> <li>・運動施設の整備によるスポーツ大会や各種イベントの開催、歴史資源を活用した広場の整備等により、観光・交流による地域づくりを推進する。</li> </ul>	<p>■基幹事業：公園事業〔亀尾城址公園〕                  ■基幹事業：公園事業〔鴨川河畔公園〕                  ■基幹事業：地域生活基盤施設(多目的広場)〔西郷憩いの広場〕                  ■基幹事業：地域生活基盤施設(駐車場)〔西郷憩いの広場駐車場〕                  □提案事業：地域創造支援事業〔七城総合グラウンド・運動公園〕</p>
<p>【整備方針②】 道路交通ネットワークの形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平坦な地形を生かしたフットバスコースやサイクリングコースを整備し、地域の観光資源等を体感できる空間の形成を図る。</li> <li>・アクセス道路の整備や回遊道路、街灯の設置などにより、歩きやすい安全で快適な交通環境の形成を図る。</li> </ul>	<p>■基幹事業：高質空間形成施設(照明施設)〔コスモブリッジ〕                  ■基幹事業：高質空間形成施設(回遊道路)〔菊池川堤防回遊道路〕                  ○関連事業：市道間所板井線道路改良工事(菟入新橋の架け替え)</p>
<p>【整備方針③】 快適な田園居住の形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田園風景に延びるアクセス道路や歩きやすい道路などの交通環境を整備により、安全で快適な居住環境の形成を図る。</li> <li>・地域住民の憩いの場所となる公園の整備やホテルの飛び交う自然景観の維持等を実施することで、子育てしやすい環境整備による快適な居住環境の形成を図る。</li> </ul>	<p>■基幹事業：公園事業〔亀尾城址公園〕                  ■基幹事業：公園事業〔鴨川河畔公園〕                  ■基幹事業：地域生活基盤施設(多目的広場)〔西郷憩いの広場整備〕                  □提案事業：地域創造支援事業〔七城総合グラウンド・運動公園〕                  ○関連事業：市道間所板井線道路改良工事(菟入新橋の架け替え)</p>
<p>その他</p>	





都市再生整備計画の区域

